Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

旧制土浦中学校本館

会長 海老原一郎　幹事 杉田一男
■ 例 会 場　ホテルマロウド筑波 TEL.029-822-3000
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-src.jp
■ Eメール　t_minami@lapis.plala.or.jp

2020～2021年度
国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

地区 HP　地区行事予定

2020 年 11 月 10 日　11 号
2020 年 10 月 27 日　第 3 例会報告

1．点　　鐘　海老原会長
2．ロータリーソング斉唱（音楽のみ）
3．来賓紹介　海老原会長
4．幹事報告　杉 田 幹 事
5．委員会報告
6．ニコニコ BOX の発表　説田副ＳＡＡ
7．来賓卓話　土浦警察署 署長 警視　坂井 誠 様
8．出席状況報告　出席委員会
9．点　　鐘　海老原会長

（司会進行：片岡哲ＳＡＡ）

本日のプログラム
地区ロータリー財団 髙橋信子資金管理委員長をお迎えし「財団出前卓話」を伺います。

次週のプログラム
11 月 17 日(火)の例会は，柴沼博之 公共イメージ・ＩＴ委員長より My ROTARY 登録方法についての説明でございます。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
84	64	5	79.01	2・3	なし	8	88.89

【委員会報告】

職業奉仕委員会　　完　賀　浩　光　委員長

プレイアトレ土浦の優良事業所見学会の参加締め切りは本日です。11 月 17 日，例会終了後に移動して頂き，見学会終了後は焼肉秀門で懇親会を行います。どうぞご参加を宜しくお願いします。

ロータリー財団委員会　　片　岡　信　彦　委員長

ロータリー財団月間は，11 月なのですが，例会も少ないことからロータリー財団の寄付を本日から開始する事となりました。皆様のご協力宜しくお願い致します。

米山記念奨学委員会　　齊　田　克　史　委員長

米山記念奨学会の特別寄付申し込みは本日までとなっております。どうぞ宜しくお願い致します。

【来賓卓話】

土浦警察署長 警視　坂　井　　誠　様

ただ今，御紹介をいただきました土浦警察署長の坂井でございます。本日は，昨年に引き続きお招きいただきありがとうございます。

皆様方には，平素より警察行政の各般にわたり深い御理解と御協力を賜り，この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて，昨年末に中国湖北省武漢市で新型コロナウイルスが確認され，本年 1 月 31 日に WHO が感染拡大を受け「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言して以降，東京五輪・パラリンピックの延期をはじめ，各種イベント，祭礼等が軒並み延期又は中止されているところです。このような情勢の中，私自身，地域の皆様と接する機会が昨年と比べて少なくとても寂しく感じている次第であります。

警察としましては，日常の職務質問，事件事故捜査，死体取扱いや保護取扱い等の警察活動における感染防止，留置施設内における感染防止等に細心の注意を払っているところです。

次に，昨今の治安情勢についてお話しいたします。

刑法犯認知件数は，全国的にピークを記録した平成 14 年から年々減少し，当時の約 3 分の 1 となっており，本年も本県では 9 月末現在で，認知件数 12,370 件で前年比－2,728 件（－18％）と減少傾向を維持し，数値的には良好に推移していると言えるのであります。

一方で，本県の治安上の課題としましては，依然として次の 3 点を挙げなければならない現状にあります。

第 1 は，自動車盗の発生件数と犯罪率が共に全国ワーストであるということです。

本年 9 月末現在の発生状況は，認知件数 651 件（2 位大阪 621 件），犯罪率（人口 10 万人当たりの認知件数）22.8 件（全国平均の約 7 倍）となっています。車種別では，乗用自動車が全体の約 62％，貨物自動車が約 25％，その他トラクターや重機等です。

【被害が多い自動車】

○乗用車：プリウス，ランドクルーザー，ヴェゼル，アルファード，ハリアー　等

○貨物車：エルフ，ハイエース，フォワード，ハイゼット，キャンター，レンジャー　等

また，県南地域で県全体の約 52％が発生しており，土浦市は，つくば市に次いで 2 番目に多く発生しています。

愛車を守るには，

○車両盗難防止装置（警報器・バー式ハンドルロック・タイヤロック等）を使用

○保管場所に，防犯カメラや音や光を発する盗難防止装置を設置

するなど複合的な対策が必要であります。
第２は，住宅侵入窃盗の犯罪率が全国ワースト２位であるということです。住宅侵入窃盗には，
○空き巣：家人が不在の住宅に侵入し金品を盗む手口
○忍込み：夜間，家人が就寝時に住宅に侵入し金品を盗む手口
○居　空：家人が在宅中に住宅に侵入し金品を盗む手口
があり，いずれも家人と鉢合わせした際には，居直り強盗などの凶悪犯罪に発展しかねない危険な犯罪であります。
防犯対策は，一番には確実な施錠です。窓の約５割，出入口の約６割が無施錠の状態で侵入されています。外出する際は，たとえ少しの時間でも確実に鍵を掛け，また，在宅中も鍵を掛ける習慣をお願いします。泥棒は，侵入に時間がかかるのを嫌がります。窓ガラスには防犯フィルム，サッシには補助鍵等の対策を施してください。
第３はニセ電話詐欺被害が高止まり状態であるということです。
ニセ電話詐欺は全国的に依然として後を絶たない状況であり，県内の本年９月末現在における 被害状況 は， 認知件数 238 件（前年比－36 件）， 被害総額約４億 3,200 万円（前年比＋約 500 万円）と，認知件数は微減したものの被害額は微増しております。
ニセ電話詐欺の手口には，
○オレオレ詐欺：親族を騙り，「携帯電話の番号が変わった」，「会社の金をなくした」等
○架空請求詐欺：「お支払いにならないと裁判になる」等
○還付金詐欺：「医療費が還ってきます。」等
○融資保証金詐欺：「お金を融資するためには，手数料が必要です。」等
など色々あります。
特に，「キャッシュカード詐欺盗」が増加しています。この手口は，あらかじめ警察官や銀行協会，銀行員等を騙り「あなたの口座が犯罪に悪用されたので，キャッシュカードを交換する必要がある。暗証番号を教えて」等と電話し，受け子と言われる共犯者が被害者宅を訪れて，キャッシュカードを言葉巧みに交付させ，あるいは，隙をみて偽物と取り替えるというものです。現金やキャッシュカードを警察官や銀行・郵便局員が取りに来ることは絶対にありませんので，十分に気をつけてください。
ニセ電話詐欺の被害者の約８割の人は，「自分は被害に遭わないと思っていた」と回答しており，自ら看破した者と比較して，被害に遭う可能性を過小評価する傾向が強いことが判っています。是非，誰でも被害に遭う可能性があるということを念頭に，迷惑電話防止機能を有する機器の活用，電話を受けた時点で親族と連絡・相談すること，普段から親族と連絡を取っておくこと等が大切であります。
また，一番に怖いのはアポ電強盗であります。
アポ電強盗は，ニセ電話詐欺の犯行形態と途中まで同じなのですが，犯人が被害者に電話を架けて，資産状況やキャッシュカードの暗証番号等を聞き出した後，強盗の実行犯が被害者宅に押し入り，現金やキャッシュカードを強奪するという手口です。この種犯罪は，強盗殺人事件にまで発展しているケースもあるなど，極めて悪質で許せない犯罪であります。
特に最近は，ガスの点検業者等を装って訪問し，現金やキャッシュカードを強奪する事件が，首都圏を中心に拡大しておりますので，不用意に自宅内に入れることなく，よく確認することが重要です。
土浦警察署といたしましては，今後とも各種犯罪の抑止及び犯人検挙に努め，安全安心を実感できる地域社会の確立に尽力してまいる所存ですので，引き続き，皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。
結びに，土浦南ＲＣの今後益々の御発展と皆様方の御健勝・御多幸をご祈念申し上げます。